

マンガでわかる

若手技術者育成のための 安全管理ハンドブック



はじめに

近年、建設業界においては、将来の担い手を確保するため、若年入職者の確保、育成が喫緊の課題となっております。なかでも、入職後の育成に関しては、多くの企業が手探りの状況であり、若年入職者の定着率を向上させる一つのカギといえます。

弊社では、昨年、若手技術者育成の一助になることを目的として、「マンガでわかる 若手技術者育成のための原価管理ハンドブック」を刊行しました。皆様からご好評をいただいたこともあり、このたび、第2弾として「安全管理」をテーマとした冊子を刊行することとしました。

厚生労働省の統計によりますと、平成26年の労働災害による死傷者数は全産業で119,535人、うち建設業は17,184人と全体の約15%を占めております。

ひとたび災害が発生すると、社員の大切な生命が危険にさらされるだけでなく、その家族や関係者、果ては企業の経営にも重大な影響が及びます。

安全管理のノウハウは、一朝一夕に身につくものではありません。建設現場において、元請から協力会社の社員一人ひとりまで、安全管理に対する意識の向上と共有を図ることが重要です。

本冊子では、安全管理の必要性、災害が発生した場合の対処方法、元請が講ずべき措置及び災害防止の具体的な取組方法について、労働安全衛生法などの関連法令を示しながら、マンガでわかりやすく解説しました。

本冊子を若手技術者の育成に役立てていただければ幸いです。

平成28年2月

東日本建設業保証株式会社
業 務 部

目次

第1章 安全管理とは 2

第2章 災害が発生したら 18

第3章 元請としての役割 34

第4章 安全施工サイクル 52

第1章

安全管理とは

1. 安全管理の必要性
2. 災害について







